

東港金属株式会社 千葉工場  
LCA(2022年12月)



## 1.目的及び調査範囲の設定

### 1.1目的の設定

#### ①意図する用途

報告書に記載し、一般に公開

#### ②実施する理由

東港金属株式会社 千葉工場の環境影響を明らかにするため

### 1.2調査範囲の設定

#### ①調査対象

東港金属株式会社 千葉工場

#### ②機能

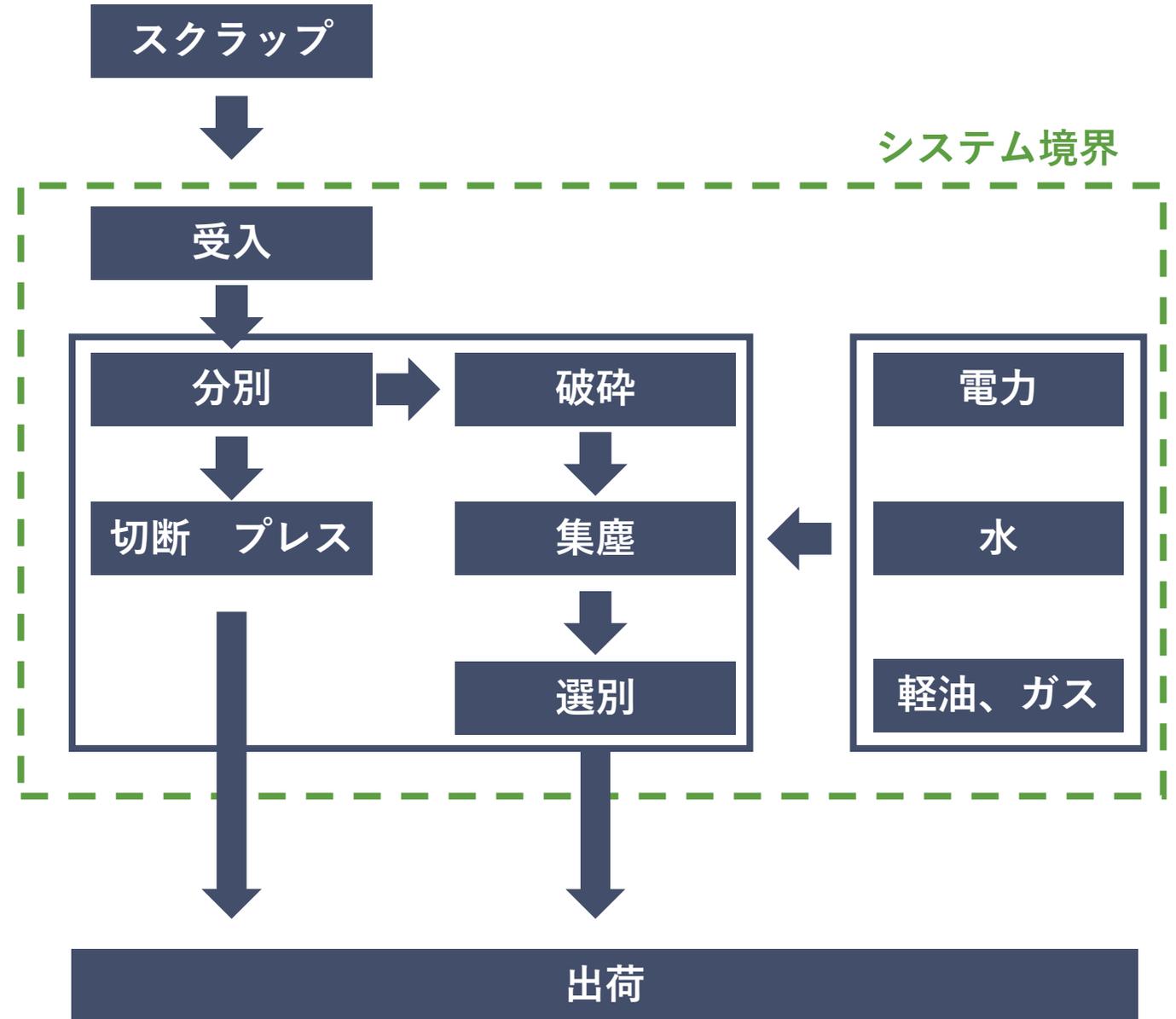
主破碎 : 1,000馬力

選別方法: 磁力選別、カラー選別、手選別など

#### ③システム境界

右図 (千葉工場で生産される一部を対象)

※インベントリ分析には、一般社団法人 サステイナビリティ  
技術設計機構「EZS3環境帳簿」を用いる。



## 2.インベントリ分析（2022年12月）

### 2.1データの収集

#### 発生

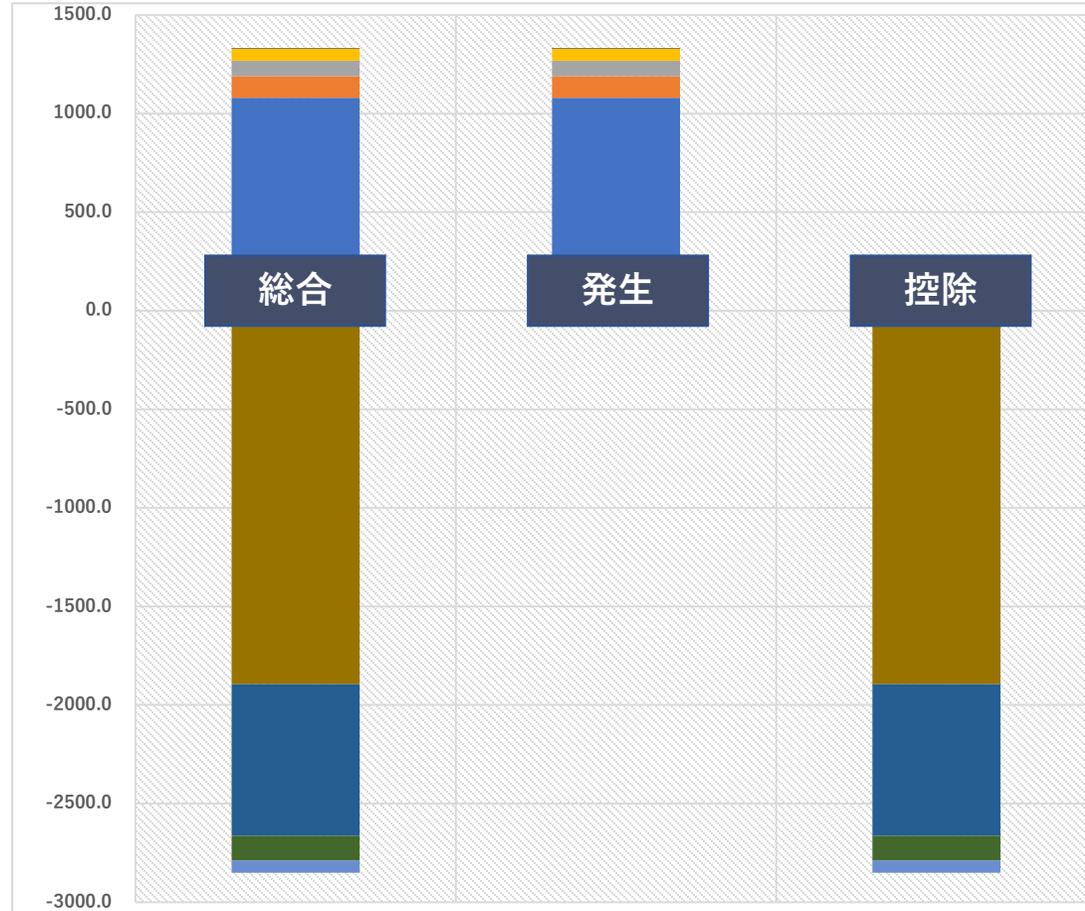
入出力項目		収集データ	
入力	電力	228,860	kWh
入力	軽油	21,826	L
入力	酸素	126	m <sup>3</sup>
入力	プロパンガス	10	m <sup>3</sup>
入力	都市ガス	23	m <sup>3</sup>
入力	炭酸ガス	0	m <sup>3</sup>
入力	水	511	m <sup>3</sup>
入力	工場設備	19,663	k¥
出力	ダスト	64,059	k¥

#### 控除（生産されたスクラップ量）

入出力項目		収集データ	
出力	鉄	2,132,070	kg
出力	ステンレス	43,914	kg
出力	アルミ	103,473	kg
出力	MIXメタル	207,292	kg
出力	モーターコア	10,086	kg
出力	金銀銅滓	16,134	kg
出力	SSピッキング	3,723	kg

※出力項目は平均単価、処分費を掛け合わせて算出する。

## 2.2 インベントリ分析結果



二酸化炭素排出の大部分は、ダストによるものであることが分かった。  
試験的取り組み且つ月間報告の為、影響評価と解釈は省く。

品目	二酸化炭素発生量・控除量 (トン)
ダスト	1,080.60
電力	109.62
軽油	77.76
工場設備	60.94
水	2.21
都市ガス	0.08
プロパンガス	0.04
酸素	0.01
炭酸ガス	0.00
再生用: 鋳物用アルミスクラップ	-1,895.25
再生用: 棒鋼用鉄スクラップ	-769.36
再生用: ステンレス	-125.63
再生用: MIX銅	-60.96

2022年12月、東港金属株式会社の千葉工場における  
二酸化炭素発生量は1,331.3t、控除量は2,851.2tです。



杉の木約202,435本が1年間に吸収する二酸化炭素量の削減に貢献しました。

家族4人で東京－長崎を2,851回往復したときの排出量削減に貢献しました。



東港金属株式会社は引き続き資源循環の最大化に努め、  
環境保全活動に取り組んで参ります。